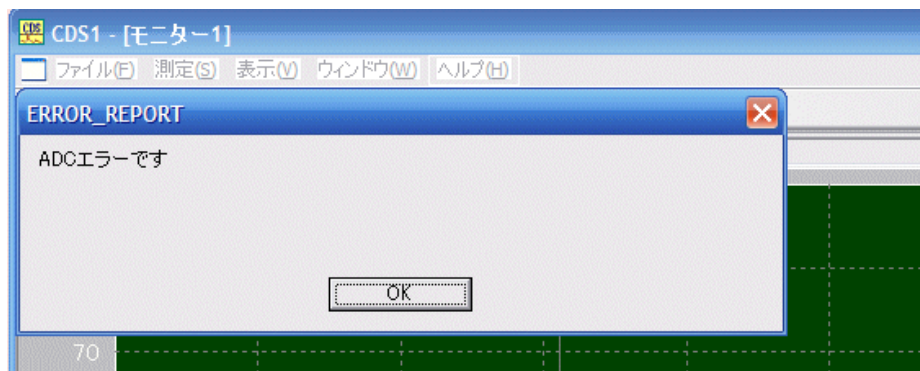


測定中にADCエラーがでて、測定が止まってしまいました。

ADCエラーは、PCがADCとつながっていない(通信できない)ときにでるエラーです。
(CDSを立ち上げ、ADCのUSBケーブルを抜いてみてください、エラーが出るのが確認できます。)



一度エラーがでたら、「ADCの電源のリセット」と「CDSの再起動」をしないとその後は正常に動作いたしません。
まず、下記の手順で接続を修復をして、暫く様子を見てください。

修復手順

1. CDSプログラムを一旦終了させる。
2. その後ADCのUSBケーブルをパソコンから抜く。(ADC電源のリセット)
3. パソコンを再起動する。
4. USBケーブルに断線箇所や異常がないか、念のため確かめてください。
目だつた異常がなければ、ADCをパソコンへ再接続してください。
表面のUSBコネクタ横の赤いランプがついたのを確認してください。(USBケーブルを変えてみる、もしくは接続先のUSBコネクタを別の場所にするといったことでエラーがなくなることもあります。)
5. CDSプログラムを再起動します。
測定開始画面で、ADCが選択できるか確認してください。
6. 測定画面で、メニューの表示-電圧を開き、電圧が表示され小刻みに動いているか確認してください。

ケーブルが見かけ上つながっていても、ケーブルに何らかの負荷がかかっていたり、抜けやすい状態にあつたり、測定中に動いてしまつたり、コネクタが一瞬緩んでしまつたりといったことでもエラーが起こる可能性があります。

ADCを落としたりに強い振動を与えてしまったなどでも起こる可能性があります。
(2009年以前に出荷したADC(AC電源コネクタがあるADC)は振動に弱いので、それ以後のロットからは電源コネクタを削除し、振動対策を施してあります。)

また、パソコン本体のUSBコネクタに接続していますでしょうか？外部のバスパワーハブでは電源の供給が不安定で、安定した動作をしません。

あまり頻繁にエラーが起こる場合は、もちろんADCが故障しているといった可能性もあります。また、パソコンのUSBコネクタが故障しているという可能性もあります。

もしその後、頻繁にエラーがおこるようでしたら、こちらにお手元のADCをお送りください。故障しているか調べいたします。その間、ご希望でしたら代替機を発送いたします。

お手数かけますがお試しいただき、不具合がございましたらお問合わせください。
よろしくお願いいたします。